



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月24日

上場会社名 日本ユピカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7891 URL <http://www.u-pica.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 祥弘

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 塚田 和男

TEL 03-6850-0261

四半期報告書提出予定日 平成29年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,511	5.2	199	30.6	206	20.1	154	21.0
29年3月期第2四半期	5,240	3.7	286	45.8	258	7.2	195	28.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 136百万円 (691.0%) 29年3月期第2四半期 17百万円 (90.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	56.25	
29年3月期第2四半期	71.18	

(注) 当社は、平成29年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,737	8,692	60.3
29年3月期	12,941	8,637	63.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,289百万円 29年3月期 8,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		15.00	15.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				20.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

* 当社は、平成29年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は10円となり、1株当たり年間配当金は10円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,450	6.3	590	21.3	570	20.1	405	21.0	147.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

* 当社は、平成29年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2.四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	2,750,000 株	29年3月期	2,750,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	2,449 株	29年3月期	2,449 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	2,747,551 株	29年3月期2Q	2,747,984 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成29年10月1日付けで普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株式併合後の連結業績予想について)

当社は、平成29年6月23日開催の第40回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の連結業績予想は以下の通りとなります。

1株当たり当期純利益
通期 73円70銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における我が国経済は、好調な企業業績を背景に設備投資の持ち直しが見られ、経済政策の効果により公共投資は堅調に推移し、順調な雇用・所得環境に下支えされ個人消費は堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調となりました。一方、不安定な国際情勢や、原油価格の変動による影響など、経営環境は先行き不透明な状況が続きました。

当社グループが関連する樹脂業界におきましては、建設資材用途、住宅機材用途、輸送機器用途は堅調に推移いたしましたものの、工業機材用途・人工大理石用途は低調に推移いたしました。この結果、業界全体としての出荷量は微増にとどまりました。

このような状況のもと、当社グループは樹脂材料におきましては、輸送機器用途、タンク・容器用途の出荷は好調に推移いたしましたものの、住宅機材用途、工業機材用途、人工大理石用途の出荷は低調に推移いたしました。これらにより、樹脂材料の出荷量、売上高はともに減少いたしました。一方、当社の中国子会社におきましては、出荷量の増加と製品価格の上昇により、売上高は増加いたしました。この結果、樹脂材料全体の売上高は33億57百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

機能化学品におきましては、工業塗料関連は低調に推移いたしましたが、メタクリル酸エステル類ならびにエポキシアクリレート樹脂の出荷は好調に推移いたしました。この結果、機能化学品の売上高は21億53百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

これらにより、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は55億11百万円（前年同期比5.2%増）で増加しましたが、原燃料価格の高騰により、営業利益1億99百万円（前年同期比30.6%減）、経常利益2億6百万円（前年同期比20.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億54百万円（前年同期比21.0%減）で減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は103億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億8百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1億82百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が4億9百万円増加したこと、電子記録債権が1億98百万円増加したことなどによるものであります。固定資産は33億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が4百万円減少、無形固定資産が15百万円減少、投資その他の資産が7百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、137億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億95百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は40億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億26百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が6億34百万円増加したこと、短期借入金が2億63百万円増加したことなどによるものであります。固定負債は10億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ14百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が11百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、50億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億41百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は86億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が72百万円増加したこと、非支配株主持分が24百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.3%（前連結会計年度末は63.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日発表の「平成30年3月期 第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,612,859	3,795,189
受取手形及び売掛金	4,026,882	4,436,736
電子記録債権	137,217	335,697
有価証券	500,000	500,000
商品及び製品	789,530	779,770
仕掛品	48,911	54,122
原材料及び貯蔵品	368,100	398,265
その他	113,872	108,218
貸倒引当金	△22,395	△24,878
流動資産合計	9,574,979	10,383,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	742,554	750,080
機械装置及び運搬具(純額)	454,414	457,037
土地	1,340,442	1,340,442
その他(純額)	230,340	215,262
有形固定資産合計	2,767,752	2,762,823
無形固定資産	54,899	39,387
投資その他の資産		
その他	544,454	552,439
貸倒引当金	△200	△200
投資その他の資産合計	544,254	552,239
固定資産合計	3,366,905	3,354,450
資産合計	12,941,885	13,737,571
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,594,036	3,228,212
短期借入金	84,270	348,006
未払法人税等	168,503	86,525
引当金	97,503	84,460
その他	334,997	258,617
流動負債合計	3,279,311	4,005,820
固定負債		
退職給付に係る負債	633,358	644,425
役員退職慰労引当金	52,276	25,226
再評価に係る繰延税金負債	239,243	239,243
資産除去債務	26,509	26,599
その他	73,400	104,071
固定負債合計	1,024,789	1,039,566
負債合計	4,304,101	5,045,387

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金	889,640	889,640
利益剰余金	5,627,322	5,699,451
自己株式	△2,201	△2,201
株主資本合計	7,615,661	7,687,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,356	85,087
土地再評価差額金	542,087	542,087
為替換算調整勘定	△13,993	△25,811
その他の包括利益累計額合計	594,451	601,363
非支配株主持分	427,671	403,030
純資産合計	8,637,783	8,692,184
負債純資産合計	12,941,885	13,737,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,240,428	5,511,257
売上原価	4,114,123	4,438,299
売上総利益	1,126,305	1,072,958
販売費及び一般管理費		
運搬費	238,546	239,990
その他	600,934	633,874
販売費及び一般管理費合計	839,480	873,865
営業利益	286,824	199,092
営業外収益		
受取利息	1,273	123
受取配当金	17,499	15,525
為替差益	-	-
その他	2,107	2,721
営業外収益合計	20,880	18,370
営業外費用		
支払利息	1,621	4,524
売上割引	6,037	5,497
為替差損	40,178	18
その他	1,497	1,000
営業外費用合計	49,334	11,040
経常利益	258,370	206,423
税金等調整前四半期純利益	258,370	206,423
法人税等	88,598	71,475
四半期純利益	169,771	134,947
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△25,842	△19,607
親会社株主に帰属する四半期純利益	195,613	154,555

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	169,771	134,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,196	18,730
為替換算調整勘定	△153,669	△16,851
その他の包括利益合計	△152,472	1,879
四半期包括利益	17,299	136,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,439	161,467
非支配株主に係る四半期包括利益	△102,140	△24,640

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。